

発生動向の概況

夏の感染症が減少し、冬の感染症に微増傾向がみられます。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎が微増傾向です。県下全域で発生しており、宇和島地区でやや増加しています。この疾患は年間を通じて患者がみられますが、特に春から初夏、秋から冬にかけて患者発生が多くなります。症状は、発熱と全身倦怠感、咽頭痛などで、しばしば嘔吐を伴います。うがい等の感染予防を励行してください。

感染性胃腸炎が宇和島地区を除く県下全域で発生しています。この疾患は、細菌やウイルスなどの感染性病原体により嘔吐や下痢を引き起し、例年秋から春先まで流行します。乳児や高齢者などの抵抗力の弱い方が感染すると重症化する場合がありますので、食品の取り扱いに注意し、手洗いを心がけてください。

手足口病は、ほぼ横ばいで推移しています。流行性角結膜炎は減少していますが、西条地区のみ増加傾向です。流行性耳下腺炎は四国中央地区で 42 週現在、再び増加しました。マイコプラズマ肺炎は散発です。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 五類感染症 : クロイツフェルト・ヤコブ病 1 例 (弧発性)

定点把握感染症 (数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
A 群溶レン菌咽頭炎	↗ 1.0	微増している。宇和島地区でやや増加傾向。
感染性胃腸炎	→ 4.4	ほぼ横ばいで推移。宇和島を除く全域で発生している。
手足口病	→ 0.7	横ばいで推移。今治地区以外の県下全域で発生している。
流行性角結膜炎	↘ 3.5	今治、八幡浜地区及び中予の多発は収まったが、西条地区が増加傾向。

解析評価委員のコメントから

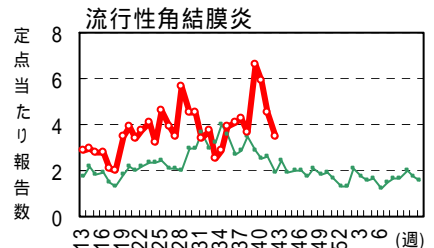
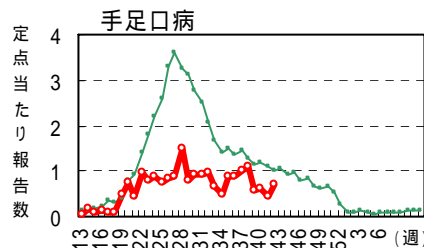
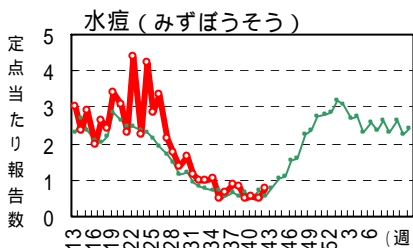
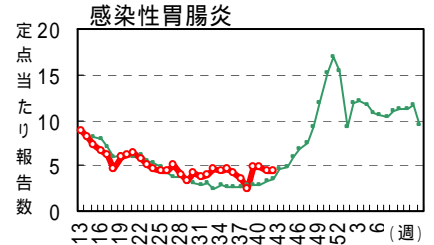
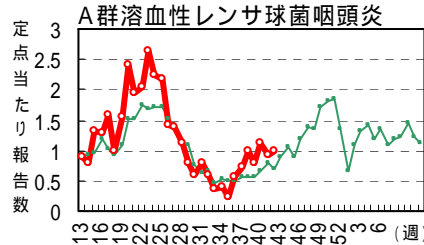
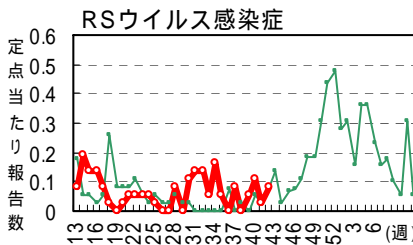
感染性胃腸炎：増加しています。年長児でも見られますが、年少児の方がやや多いようです。(中予)

最近、嘔吐下痢が出てきた感じがしています。細菌検査やロタ・アデノの検査で陰性の事が多く、ノロウイルス辺りかなと考えています。(南予)

RSウイルス感染症：当科でも怪しい症例がポツポツ出てきています。今のところ RS 陽性といえる患者さんはいません。(南予)

無菌性髄膜炎：今週に入って 2 例ウイルス性髄膜炎が入院しました。(南予)

過去 30 週の動向 ( : 過去 30 週の動向、  : 過去 10 年の平均、RSウイルス感染症は過去 2 年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

感染性胃腸炎は、年間で最も患者数の少ない時期から転じて増加する時期に入り、第 42 週の報告数は 5 人 / 定点当たりと増加傾向がみられます。定点からの検体数も少しずつ増えてきました。第 39・40 週の定点の検体からはノロウイルスが、41 週にカンピロバクター、42 週に下痢原性大腸菌が検出されています。今後ウイルス性のものが一段と増加すると予測されますが、しばらくは細菌性のものと混在して流行すると思われます。

手足口病は、依然ほぼ横ばい状態で流行が持続しています。第 39 週の定点（東予地区）の、手足口病患者検体数について、現在検査中です。

第 40 週に入って下気道炎、無菌性髄膜炎、発疹症、熱性疾患などの検体数が増えています。無菌性髄膜炎検体は、複数の医療機関から数件ずつ搬入されていますが、検査中でまだ原因ウイルスは判明していません。

A 群溶レン菌咽頭炎患者数が増加傾向で、定点の検体からも原因菌が検出されています。

流行性角結膜炎の患者数は例年に比べ多い状況です。この疾患はアデノウイルス感染症で、患者は全年齢にわたり、起因ウイルスの血清型は 8・19・37 型などです。現在のところ起因ウイルスは不明です。

過去5週 検出病原体

(9月18日以降採取検体)

週	期 間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
39	9/25～10/1	松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
40	10/2～10/8	今 治	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	1
		松山市	感染性胃腸炎	ノロ	糞 便	2
41	10/9～10/15	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞 便	1
42	10/16～10/22	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1

月別病原体検出結果

臨床診断名別検出結果

(2006年8月以降採取検体)

検体採取月 検出病原体		検出数						合計
		5	6	7	8	9	10	
ウ イ ル ス	コクサッキーA2	3	2	3	1			9
	コクサッキーA4	3	12		1			16
	コクサッキーA9	1			1	1		3
	コクサッキーA10	2	1					3
	エコー 5		2	1	1	1		5
	ポリオ 1	1						1
	ポリオ 2	1						1
	エンテロ 71	1	1	2	2			6
	インフルB	5	2					7
	パラインフル3	1						1
	RS				3	1		4
	ムンプス	2	1	1	2			6
	ロタ	1		1				2
	アストロ	2				1		3
	ノロ	1	3	1		1	3	9
	サボ			1				1
アデノ				1	1		2	
アデノ 3	2	6	1				9	
アデノ 5			1				1	
単純ヘルペス 1		2	3	2			7	
ウイルス計		26	32	15	14	6	3	96
細 菌	下痢原性大腸菌				2		1	3
	サルモネラ O7					1		1
	カンピロバクター			1	1		1	3
	A群溶レン菌	1	1	1		2	2	7
細菌計		1	1	2	3	3	4	14

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	その他	合計
	コクサッキーA2				1						
コクサッキーA4								1			1
コクサッキーA9								1		1	2
エコー 5									2		2
エンテロ 71			2								2
RS						2	2				4
ムンプス					2						2
アストロ										1	1
ノロ		4									4
アデノ		2									2
単純ヘルペス 1			1	1							2
ウイルス計		6	3	2	2	2	2	2	2	2	23
下痢原性大腸菌		3									3
サルモネラ O7		1									1
カンピロバクター		2									2
A群溶レン菌	4										4
細菌計	4	6									10

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 42 週 (2006.10.16 ~ 10.22)

	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん						
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎					
患者報告数																										
保健所別	四国中央			1	16	6	5	2	2					5	-	-									四国中央	
	西条			5	16	2	7		2					1		4									西条	
	今治		3	3	16	3		1	5					4		9									今治	
	松山市	3	1	14	80	9	9	3	11					9		4	-	-	-	-	-				松山市	
	松山			3	22			2	3				2			4									松山	
週推移	愛媛県	3	4	36	161	28	26	7	28	1		2	23		28			2							愛媛県	
	1週前	1	4	34	166	18	17	8	28			2	17		36			2							1週前	
	2週前	4	3	42	181	21	23	7	48			4	14		47		1	4							2週前	
	3週前	2	2	29	178	19	21	6	42	1		6	26		53			3							3週前	
	年齢別	0-5ヶ月	1							1	1															0
6-11ヶ月					15	1	3		15						1										1-4	
1			3	1	16	7	8		12					1	2										5-9	
2		1		1	19	4	5	1						2											10-14	
3				1	28	5	3							2	3										15-19	
4			1	6	25	5	2	2						5											20-24	
5				10	13	4	2	2						5	2										25-29	
6				5	10	1	1					1		2											30-34	
7				6	4	1								3	1											35-39
8				2	12			1						1												40-44
9				1	4			1	1																	45-49
10-14				3	9									2												50-54
15-19					1										1											55-59
20-29 ⁵⁾		1			5			1							4											60-64
30-39															5											65-69
40-49																									70-	
50-59														2												
60-69														2												
70-79 ⁶⁾														5												
80-																										

定点当たり報告数

保健所別	四国中央			.3	5.3	2.0	1.7	.7	.7				1.7	-	-										四国中央
	西条			.8	2.7	.3	1.2		.3				.2		4.0										西条
	今治		.6	.6	3.2	.6		.2	1.0				.8		9.0										今治
	松山市	.3	.1	1.3	7.3	.8	.8	.3	1.0				.8		1.3	-	-	-	-	-					松山市
	松山			.8	5.5			.5	.8			.5			4.0										松山
愛媛県	八幡浜			1.5	2.5	1.8	.5	.8	.3			.3		7.0			2.0								八幡浜
	宇和島			1.0	.3	.3	.3	.3	.5			.8													宇和島
愛媛県		.1	.1	1.0	4.4	.8	.7	.2	.8	.0	.1	.6		3.5			.3								愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は10月25日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第41週 (2006.10.9 ~ 10.15)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央				2	11	2	3		1						-	-						四国中央
西条			1	4	23	2	9	1	4							1			2			西条
今治				4	19	1		2	4					4		9						今治
松山市		1	3	14	76	10	4	4	9			1	12		10	-	-	-	-	-		松山市
松山				2	26	1	1	1	2				1		3							松山
八幡浜				6	10	2			6						13							八幡浜
宇和島				2	1				2			1										宇和島
愛媛県		1	4	34	166	18	17	8	28			2	17		36			2				愛媛県
1週前		4	3	42	181	21	23	7	48			4	14		47		1	4				1週前
2週前	2	2	4	29	178	19	21	6	42	1		6	26		53			3				2週前
3週前	2		2	37	92	30	41	4	35			7	21		29			2				3週前
0-5ヶ月					1																	0
6-11ヶ月		1	1		25	1	2		16													1-4
1			1	1	27	2	2		11			1		3				2				5-9
2			1	1	17	2	2	3	1			1		1								10-14
3			1	1	16	4	2						2	3								15-19
4				5	14	4	1	1					6	1								20-24
5				5	26	1	4						2	2								25-29
6				7	8	1	2	2					2	2								30-34
7				6	9	1							1	1								35-39
8				4	7		2															40-44
9				1	6			1					1									45-49
10-14				2	9	1		1						2								50-54
15-19				1										1								55-59
20-29 ⁵⁾					2									4								60-64
30-39														6								65-69
40-49														3								70-
50-59														4								
60-69														3								
70-79 ⁶⁾														6								
80-														6								

定点当たり報告数

四国中央				.7	3.7	.7	1.0		.3					-	-							四国中央
西条			.2	.7	3.8	.3	1.5	.2	.7						1.0			2.0				西条
今治				.8	3.8	.2		.4	.8				.8		9.0							今治
松山市		.1	.3	1.3	6.9	.9	.4	.4	.8			.1	1.1		3.3	-	-	-	-	-		松山市
松山				.5	6.5	.3	.3	.3	.5				.3		3.0							松山
八幡浜				1.5	2.5	.5			1.5						13.0							八幡浜
宇和島				.5	.3				.5			.3										宇和島
愛媛県		.0	.1	.9	4.5	.5	.5	.2	.8			.1	.5		4.5			.3				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定点	数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	松山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1	1

注) 表中の報告数は10月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 結核発生状況速報 2006年 9月

新登録患者数

		活 動 性 結 核								マル初 ¹⁾ (別掲)	非 定 型 抗 酸 菌 性 (別掲)
		総 数	肺 結 核 活 動 性						肺 外 結 核 活 動 性		
			喀 痰 塗 抹 陽 性			そ の 他 の 結 核 菌 性 陽 性	菌 陰 性 ・ そ の 他				
			総 数	初 回 治 療	再 治 療						
保 健 所 別	四国中央	2	1					1	1		
	西 条 今 治	6	3				2	1	3		1
	松 山 市 松 山	8	6	2	1	1	2	2	2		2
	八 幡 浜 宇 和 島	3	2	1	1			1	1		
愛媛県 合計		19	12	3	2	1	4	5	7		3
年 齢 別	0-4										
	5-9										
	10-14										
	15-19										
	20-29	2	1					1	1		
	30-39	1	1				1			-	
	40-49	1	1					1		-	1
	50-59	3	2	1	1			1	1	-	
	60-69	4	2				1	1	2	-	
	70- 年齢不詳	8	5	2	1	1	2	1	3	-	2
月 推 移	今 月	19	12	3	2	1	4	5	7		3
	先 月	27	19	9	8	1	6	4	8		11
	先々月	24	12	6	6		2	4	12	1	3
愛媛県累計(2006年)		196	128	63	55	8	24	41	68	1	29

2005年新登録患者数(速報値)

愛媛県 総数	270	187	104	91	13	31	52	83	12	62
--------	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----

新登録患者数年次推移

		2006年	2005年(速報値)		2004年		2003年		2002年	
		9月現在	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾	患者数	り患率 ²⁾
保 健 所 別	四国中央	13	15	16.2	13	13.9	16	17.1	21	22.3
	西 条	21	34	14.3	35	14.7	46	19.2	54	22.6
	今 治	24	25	13.7	31	16.8	25	13.4	29	15.5
	松 山 市	70	93	18.1	89	18.6	89	18.6	105	22.0
	松 山	21	25	18.0	37	21.0	43	24.3	46	25.9
	八 幡 浜	30	44	26.1	42	25.0	38	22.4	49	28.6
宇 和 島	17	34	25.5	24	17.6	26	18.8	37	26.5	
愛 媛 県		196	270	18.4	271	18.4	283	19.1	341	23.0

1) 結核の感染が強く疑われ、発病予防のための治療(予防内服)を受けているもの

2) 人口10万人あたり

注) 表中の報告数は10月19日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第39、40週 (2006.9.25 ~ 10.8)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
39週	愛媛県	.1	.1	1.1	4.9	.6	.6	.2	1.3			.1	.4		5.9		.2	.7				
	近畿県	香川県	.0	.3	.6	2.8	.5	.3	.2	.8			.0	.8		2.0						
		徳島県		.1	.7	1.4	1.1	.1	.5	1.1				.8		1.0						
		高知県		.4	.4	2.5	.4	.3		.6			.2	.9		1.7			.1			
	全 国	.0	.3	1.0	3.5	.5	.9	.2	.7	.0	.0	.2	.0	1.0	.0	.9	.0	.0	.5	.0	.0	
	北海道	.1	.4	2.1	1.4	.7	1.9	.2	.6		.0	.3		1.0		.2			.1			
	東北	.0	.2	1.2	2.3	.6	1.0	.2	.7	.0		.4		1.1		.6			.4	.1	.0	
	関東	.0	.2	1.1	2.9	.5	.9	.3	.7	.0	.0	.2	.0	.8		1.0	.0	.0	.8	.0		
	甲信越北陸	.0	.4	1.2	3.3	.5	2.1	.2	.7	.0		.1	.0	1.8		.8			.5			
	東海	.0	.4	1.0	3.7	.6	.6	.3	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.5	.0	.0	.9			
近畿	.0	.2	.7	3.5	.5	.5	.2	.7	.0		.1	.0	1.0		.6		.1	.6				
中国四国	.0	.3	1.0	4.4	.6	.2	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.0		1.7	.0	.0	.5	.0			
九州沖縄	.1	.5	.8	5.1	.6	.7	.2	.9	.0		.1	.0	1.0	.0	1.3	.0	.0	.5	.0			

(2006.10.5集計)

40週	愛媛県	.1	.1	1.1	4.9	.6	.6	.2	1.3			.1	.4		5.9		.2	.7				
	近畿県	香川県	.0	.3	.6	2.8	.5	.3	.2	.8			.0	.8		2.0						
		徳島県		.1	.7	1.4	1.1	.1	.5	1.1				.8		1.0						
		高知県		.4	.4	2.5	.4	.3		.6			.2	.9		1.7			.1			
	全 国	.0	.0	.3	1.0	3.5	.5	.9	.2	.7	.0	.0	.2	.0	1.0	.0	.9	.0	.0	.5	.0	.0
	北海道	.0	.1	.4	2.1	1.4	.7	1.9	.2	.6		.0	.3		1.0		.2			.1		
	東北	.0	.0	.2	1.2	2.3	.6	1.0	.2	.7	.0		.4		1.1		.6			.4	.1	.0
	関東	.0	.0	.2	1.1	2.9	.5	.9	.3	.7	.0	.0	.2	.0	.8		1.0	.0	.0	.8	.0	
	甲信越北陸	.0	.0	.4	1.2	3.3	.5	2.1	.2	.7	.0		.1	.0	1.8		.8			.5		
	東海	.0	.0	.4	1.0	3.7	.6	.6	.3	.7	.0	.0	.1	.0	.9	.0	.5	.0	.0	.9		
近畿	.0	.0	.2	.7	3.5	.5	.5	.2	.7	.0		.1	.0	1.0		.6		.1	.6			
中国四国	.0	.0	.3	1.0	4.4	.6	.2	.2	.7	.0	.0	.1	.0	1.0		1.7	.0	.0	.5	.0		
九州沖縄	.0	.1	.5	.8	5.1	.6	.7	.2	.9	.0		.1	.0	1.0	.0	1.3	.0	.0	.5	.0		

(2006.10.12集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第39、40週 (2006.9.25 ~ 10.8)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																						
	疾病名	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス		(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎 (ウエストナイル脳炎を含む)	(2) ウエストナイル熱	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(22) ブルセラ症	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第39・40週報告数	全 国	2	43	5	2	149	1		6					2	4	1	2	1		1	1		1	20		17	5	3	2	3	2	29	1	1		7	3					
	四 国	愛媛県		1			2																																			
		香川県																																								
		徳島県					3																																			
		高知県																										1												1		
	ブ ロ ッ ク 別	北海道			1		7																		1		2				1											
		東北		4			15			1					2					1					3																	
		関東	1	10	2		49									1					1			1	2		5	3			1	2	11	1				1	1			
		甲信越		5		1	19										1								3						2			4								
		東海		7	2	1	19			1															4		1	1					5									
近畿			6			11	1		4							2								3		5				1		3							2			
中国四国		1	3			9											1							2		3						2						2	1			
九州沖縄		8			20												2						2		1			1		2		3						2	1			
週 推 移	全 国		22	5	1	60			3						2	1	1			1		1	9		3	2	1	1	1	1	8	1	1			2	2					
	40週		2	21		89	1		3					2	2		1	1		1			11		14	3	2	1	2	1	21					5	1					
	38週		14			96			2							2							12	1	9	2			2		11					6	1			1		
	37週	1	8	1	1	107			4	1				1		4							8	2	9	3		1	1	1	15					6	3			2		
2006年累積数	全 国	43	389	60	21	3194	56		284	18	18	1	1	178	42	28	3	4		2	48		9	384	10	575	210	130	13	130	90	987	65	12		466	90		52			
	四 国	愛媛県		6	2		16			4					1		7							2		4	4	1	1	2		6				3	1					
		香川県					15			1		3	1												3		3				1		4				9					
		徳島県					44			1															3		3									3	1					
		高知県		2	1		3			2								2	1						2	2	2	1				3				25	1					
	ブ ロ ッ ク 別	北海道		2	1		62	16		13	17					1			1					2	9	17	4	5	3	7	6	22	1				8	4				
		東北	1	13			305	2		10		2			102						1	4			23	18	17	4		6	4	28		2		32	2		4			
		関東	21	147	35	13	751	15		52		5		1	8	23			1		24			3	118	4	269	50	45	6	36	32	500	34	5		145	27		21		
		甲信越	7	35	3	2	279	6		22		1			41	3			2		4			2	53	12	16	11	1	17	5	43	2	1		15	7		4			
		東海	4	35	8	3	392	3		31	1	2			4	6					4			2	61	66	25	14		13	14	118	2	1		49	7		9			
近畿		2	107	7	3	515	5		94		4			2	4	4				1	7			62	2	140	56	17	2	17	21	195	17	1		61	6		6			
中国四国		4	15	3		341	3		35		4	1		10	1	12	1				3			32	27	23	16	1	18	6	37	3			58	13		3				
九州沖縄	4	35	3		549	6		27						11	4	12	2						26	4	26	19	18		16	2	44	6	2		98	24		5				

医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.10.12集計)